



2014年(平成26年)2月25日 発行

No.62

群馬県私立幼稚園PTA連合会

発行人
関 真木子

事務局／〒371-0854 前橋市大渡町1-10-7 県公社総合ビル6階
TEL.027-280-6206 FAX.027-280-6208
群馬県私立幼稚園協会ホームページアドレス www.gunshiyou.jp



※年度末、幼稚園の思い出のアルバムを親子でひもといて…



群馬県私立幼稚園PTA連合会創立50周年・群馬県私立幼稚園協会創立65周年記念式典

平成26年1月23日伊勢崎市民文化会館にて群馬県私立幼稚園PTA連合会創立50周年ならびに群馬県私立幼稚園協会創立65周年の記念式典が行われ、歌手の神崎ゆう子さんの講演コンサートが行われました。

も く じ

- 2 群馬県私立幼稚園PTA連合会あいさつ
群馬県私立幼稚園協会副会長あいさつ
- 3 特集 私の子育て体験
- 4 特集 私の子育て体験
群馬県私立幼稚園PTA連合会50周年式典
- 5 子育てセミナー／
伊勢崎・高崎・前橋・太田
- 6 子育てセミナー／藤岡・大泉
私のおすすめ絵本
- 7 私のおすすめ簡単料理
おすすめハンドメイド
- 8 おすすめ遊び場
お楽しみクイズ
編集後記

「群私幼P連50周年を迎えて」

群馬県私立幼稚園PTA連合会

会長 関 真木子



あけましておめでとつございます。
新春のあいさつを申し上げます。

迎春
あいさつ

「あいさつ」

(社)群馬県私立幼稚園協会

副会長 権頭 俊澄



新しい春が巡ってきて生命の息吹が五感をくすくすゆきます。春夏秋冬が50回巡り巡って50年。昭和39年に群私幼PTA連

群馬県私立幼稚園協会65周年を迎えられたことをお祝申し上げるとともに群馬県私立幼稚園PTA連合会が50周年を迎えた事をお喜びしたいと思います。

これまで幼稚園協会と連携して私立幼稚園の振興及び発展に寄与された皆様のご尽力に深く感謝いたします。この貴重な年度に会長として関わられますことは、誠に光栄に思います。

さて、私の娘も現在年長組ですが、入園した時は、不安で泣いて登園していま

合会が発足して50年。

当時の幼稚園児は50歳代半ばにさしかかっています。すでに3代に亘って同じ私立幼稚園に通っているご家庭もあるかもしれませんね。

人生は人と人との繋がりからできています。その繋がりが幾何級数的に広がりや深まりをもたらす端緒が幼稚園入園です。それは、お子さんだけのことでなく保護者の方についても同じことです。行動範囲の広がりやSNSの発達によって現在では50年前とは比べられないくらい量の量となっているでしょう。もちろん、質という面では評価は難しいことではありますが、ともあれ、人間関係という事を考えただけでも人

した。しかし、今、園での出来事を毎日楽しそうに話してくれる我が子を見て成長を感じています。そして、私自身も園の行事に参加して幼稚園生活を楽しんでいたことに気がつきました。

群P連では、県内各地域の代表園の保護者の方々や協会の先生方と活動を共にすることにより、子どもたちに今何が大切か考えさせられます。

目まぐるしく変化する社会の中で良質な環境で子どもたちを正しく導いて下さる幼稚園の存在は、とても大切だと思

生の中で重要な時期であるという認識を共有して、幼稚園と保護者が手を携えて子ども幸せを願うのは自然な事であり、さらなる幼稚園教育の充実を図るために県レベルのPTA連合会組織結成は必然な事であったのかもしれません。

PTA連合会発足当初から10年間は県会議長の方に会長を務めていただきました。この事から、子ども達のために幼稚園教育の振興を県議会や県当局と緊密な連携をもつて進めていこうとする当時の関係者達の意気込みの強さがおわかりになることと思います。その結果が、私立幼稚園の保護者負担軽減のための群馬県からの補助金が全国トップクラスという状態を長い間保持していることに如実に表れています。

このたび、群私幼PTA連合会50周年記

ます。

今、私立幼稚園が、子ども子育て支援新制度によりその輝ける幼児教育の歴史を揺るがされる状況にあると聞きます。

私たち保護者は、脈々と続く幼稚園教育の歴史の灯を絶やすことのないように、また、明日を担う子どもたちの心豊かな成長を願いPTA連合会として、私立幼稚園協会とともに歩んで行きたいと思っています。皆様方の更なるご協力よろしくお願い申し上げます。

念式典で、子どもの幸せを願う「決議文」の案が声高々と読み上げられ、会場の保護者・教職員総勢千人以上の方々によって承認されたことは、改めて県及び県議会に対してアピールできたという点で極めて意義深いことです。それは、現在はもちろんのこと、発足当時から今まで群馬県の私立幼稚園振興を支えて来てくださった関係者の方々への報告であり、未来への伝言でもあります。それぞれの時代の中で、喜怒哀楽を混然としながら生きている親の思いは子ども達の幸せ。何代積み重ねようが同じことです。そして、第一義的に子ども幸せのために存在するのが私立幼稚園です。さあ、子ども達のきらきらと光る笑顔のために共に手を繋いで前に向かってさらなる一歩を踏み出しましょう

「待つ、そして見守る事」

栗原 美子

(前橋市)

我が家には、年中の男児、年少の女児の兄妹がおります。1歳1ヶ月離れている年子のため毎日が戦争です。幼稚園に2人を送り出した後の安堵感は最高です。そんな2人も入園時は大変でした。上の子は4月生まれだったので、満3歳になつてからの7月に入園させました。ママべったりの子でしたが、親子で過ごすより、たくさん刺激の中で育つて欲しいとの想いから入園させました。入園して、2日目の事、迎えに行く、幼稚園に行くのが相当嫌だったらしく、半べそというより怒っていて、園長先生に向かって「もう二度と来ないからな」と一言。私は全身に嫌な汗……。ところが、「嫌だよな、毎日連れてこられて嫌だよな。」と園長先生の言葉……。「お母さん、こういうのがないとダメなんだよ。今嫌がつてくれると慣れるのは早いよ。待とうよ、彼の気持ちは変わるから」とまたまた園長先生のお言葉……。息子達が通っている幼稚園は「待つ」とにかく「待つ」……すぐ声を掛けてしまいがちですが、待つというのは難しいものです。満3歳での入園は早かったのかなと迷つ時もありました。でも待つと見守ろうと、自分自身に言い聞かせました。そんな悪たれを言っていた息子も忘れてしまつくらい速さで園に慣れてくれました。そして、下の子も入園、3月末生まれで3歳になったばかり、でもお兄ちゃんが在園していたせいかすんなり入ってくれましたが、そんな安心感はずの束の間、入

園して10日経つたくらいから泣き始めました。下の娘のクラスで役員を受けた為、園に向く事も多く、私の顔を見るとシクシク始めるので逃げるように隠れるように、役員活動をしていました。また、親が参加する園行事はすべて泣き抱つて状態、でも娘が変わるのを待とう、見守ろうと決めました。10月の運動会の予行演習から変わりました。私を見て泣かずちゃんと友達達の輪の中に入って活動しています。お遊戯は、私の顔を見ながら、これ以上体が曲がらないと言つてくらい小さな体を曲げて、大きく見せていました。目から熱いものが込み上げて来るのを抑えるのに必死でした。

上の息子が年少の時、園バスを待つている間、蜂に刺されてしまいました。10月の終わりの蜂でしたので大したことにはなかったのですが、バスも来てしまい、運転手さんも先生も「すぐ医者に行つて下さい」との事でそのまま医者にかかりその足で幼稚園に行きました。その日はお芋ほりの日で、幼稚園に着くと畑に移動するため先生も園児も園バスに乗り込む準備をしていました。そばには役員さんもいて、遅れて来た息子に気付くと、「いつくん、蜂に刺されたんだって、大丈夫？お芋堀り出来そう？よかったね、間に合つて」と口々に言葉を掛けてくださいました。私はちよつとびり恥ずかしかったのですが、蜂に刺されたショックから淡い顔の息子は嬉しそうに笑み。笑顔で園バスに乗って行きました。私自身大変嬉しかったです。息子も娘も家族以外のたくさんの人達に見守られて日々生活を送る事が出来ているんだと感じました。

「我が子自慢」

鈴木 ゆかり

(沼田市)

「我が子自慢をしてください。」

娘が年長の時、クラス懇談会で言われたお題。娘は幼稚園ではしっかり者らしいが、家では小さい頃から私に反抗して大声で威張ることが多かった。反対に当時3歳の息子は、いつもニコニコしていて、誰からでも愛がられていた。そういう娘は、娘についてグチっぽく良くないところは口にして、良いところは口にすることはないなあと、ちよつと反省しつつあれこれ考えてみたが、結局自慢とは言えないようなことしか言えなかった。

その時たまたま連絡のために顔を出したある先生が、「うちの子はかわいい。誰が何と言おうと一番かわいいです。」と、サラツと言つていかれた。それは私の頭をよぎったけれど、恥かしくて、(失礼かもしれないけれど)親バカすぎて言えなかった我が子自慢に似ていた。

「娘の笑顔は世界一かわいい」

これでいいんだ。恥ずかしがらずに堂々と親バカ発言しよう。周りにも何より本人に伝えていこう、と心に決めた出来事だった。今では小学2年生になった娘は、私の気持ちの変化のためか、笑顔を褒められることで自信ができたのか、成長したのか、家で大威張りすることがほとんどなくなつた。反対に、年中組になつて反抗期真っ只中の息子は、思い通りにならないと何を言つても「ヤダッ」と暴れまわるように。

対応に困り、娘もそうだったなあと、答えは期待せず何となく娘にきいてみた。「あなたもこうだったよね。どうしてほしかったの？」すると、「やさしくしてほしいんだよ。」とすぐに答えが返ってきた。びっくりした。答えが返ってきたことにも、その内容にも。「あなたもそうだったの？」「そう、ギューしてほしかったの。」

今でもこの時のことを思い出すと涙が出そうになる。あの頃どうにも手を焼いていた娘の行動は、ただ抱きしめてほしかった。小さい弟に気を取られていた私に、自分の事をもっと見てほしいという気持ちだった。これから、あの頃分まで抱きしめよう。もっと良いところをたくさん見よう。かわいい2人の笑顔をもつともっと見ることができるよう。もし、息子のクラス懇談会で同じお題がでたら、もう答えは決まっている。

「息子の笑顔は世界一かわいい」

「親子でマイペース」

山上 順子

(桐生市)

長男が2歳になつてすぐの頃、主人の転勤で地元を離れ新しい土地で暮らすことになりました。知り合いもなく心細かったので、友達を作ろうとよく公園に行きました。しかしその頃の長男は人見知りがひどく、同じくらいの小さい子がいると「お家帰ろー」「ママとお家で遊ぶー」と泣いて拒否しました。

実際、私もグループがたくさんできていてるところに声をかけづらく、話ができてその場限りで、とてもどこかしらを感じていました。

お互い無理して友達を作つても仕方がないので、子どものペースで楽しく遊べるように、みんながお昼寝をしている時間帯の誰もいない公園に行ったり、図書館に行つ

特集 私の子育て体験

たり、自転車や電車、バスに乗って色々な所を散策したり、2人でのんびり過ごすようにしました。長男ものびのびと楽しそうでしたし、私も子どもと向き合って遊ぶことが出来ました。

幼稚園に入園する頃には地元へ帰れることになり、長男の初めての集団生活が始まりました。とても心配でしたが、いつの間にか自分から気の合う友達を作れるようになり、そのおかげで子どもも仲良くなった子のお母さん方と私も自然に仲良くなることができました。

そんな長男も今は中学生。友達も多く、部活では部長を務めるなど、とてもたくましくなりました。今思えば子どもと2人でのんびり過ごせたあの時間は、とても幸せな時間だったなあとつくづく思います。

今は仕事や家事、塾の送り迎えと日々忙しく、幼稚園年長の下の子とはのんびり過ごす時間が少ないですが、長男の受験が終わる春には、今度は下の子のためにたくさん時間を作ってあげたいと思います。

「自由な発想力で」

清水 志 保

(太田市)

中2、小5、小2、年中の4人の娘をほぼ母子家庭状態で育てています。毎日、それぞれの子ども達の学校、幼稚園、習い事の送り迎え、日々の家事に追われ、悲しい事にゆとり子ども達に寄り添って過ごせていないのが現状です。しかし、子ども達は母を必要とすることなく、ほとんどの時間を楽しく過ごしています。それは、もちろん姉妹でけん力しながらもごっこ遊びなどで遊んでいるからでもあります。それぞれが一人の時

でも、工作などをして楽しんでいるからです。

これは、長女が年長の時からお世話になっている幼稚園のおかげだと思っております。子ども達が通っていた園は、父の日、母の日のプレゼントやお雛様の飾りなどの製作の時

型にはめることなく子ども達の自由な発想で、思い思いの物を作ることを導いて下さいます。我が家の四姉妹も廃材などを使い、

ネクタイ、お父さんの大好物のカレー、ビール、似顔絵をはじめこんだ額縁、バッグなどいろいろなものを父の日、母の日にプレゼントしてくれました。雛飾り作りでは、ほんぼりだけが異様に大きかったりとても楽しい物が出来上がっていくこともありました。このような園の働きのおかげで、自分で考えて形にしていくなかで楽しさを覚えていったのだと思います。家庭でも、何かの空箱が出ると

目を輝かせ、セロハンテープの消費量は相当なものです。3、4才の頃の作品は空箱をひたすらテープでくっつけたものばかりで、置き場所にも困ったものですが、だんだん形になっていきます。先日、年中になる四女が、テレビで掃除機の紹介をしているところを見た後、空箱とチラシを巻いた棒とトイレットペーパーの芯を組み合わせ、「掃除機」を作っていました。それが、ちゃんとゴミを集められるような構造になっていたのです。我が子ながら感心してしまいました。

園では、工作の時に限らず、様々な場面で自ら考え、行動できるような力を身につけられるよう導いて下さっています。園で学んだ事は、卒園して何年経っても、子ども達の胸に刻み込まれているようです。中学生の長女もよく園で学んだことを口にする程です。それが実践できる人に成長してくれるのでしょうか。これからの四姉妹の成長が楽しみです。

群馬県私立幼稚園PTA連合会創立50周年ならびに

(社)群馬県私立幼稚園協会創立65周年記念式典

おかあさんといっしょの16代歌のお姉さんで有名な神崎ゆう子さんをお迎えし講演コンサートが行われました。歌のお姉さんになるまでのお話や収録のエピソード、子育ての話、間に透き通る声でいくつもの童謡を組み入れながら、とても楽しい講演でした。

童謡は、感性を育てる・言葉の勉強になる・親子の絆を深める、とても素晴らしい歌であるとおっしゃっていました。

小学3年の作文で「歌のお姉さんになりたい」と書いていて、心折れないで願っていたら願いは叶うそうです。



また子育ては「待つ・見守る・喜ぶ」子どもの持つ力が出るまで待つ・口や手を出さずに見守る・達成したときにいっしょに喜ぶ・・・これらが社会への自立につながるそうです。この3つ、私は忙しい日常の中で忘れていたように思います、はっとさせられました。

すてきな歌声に心癒されながら、子育ての先輩のお話が聞くことができ、とても充実した時間でした。

(いずみ幼稚園 田中 史江)

各地区子育てセミナー

伊勢崎地区

すみよし幼稚園
小嶋 綾子

11月13日伊勢崎市民プラザにて、伊勢崎・佐波私立幼稚園PTA連合会主催の「幼児の幸せを考える集い」が開催されました。昨年度好評だった、群馬県幼児教育センター保育アドバイザーの今井寿美枝先生を本年度もお迎えして、「子どもたちの笑顔を輝かせるために」という題でご講演頂きました。笑う、笑顔になるということが子どもの心と体の成長、また親にとつてどれだけ大事なことがあるかを、とても楽しくわかりやすく教えて下さいました。普段娘達に怒ってばかりの私は「笑顔が大事!!」の言葉に、娘達を褒める事より叱る事のほうが多かったなあ…と反省し、それと同時にこれから沢山褒めて、娘達を笑顔にしたいと思いました。先生の講演をお聴きして、まず親である私達から、笑顔で周りの人に接する事で、子どもたちのキラキラ輝く笑顔を守っていかれたらと思います。



高崎地区

桜ヶ丘幼稚園
田村美沙子

9月11日、高崎市文化会館にて、高崎私立幼稚園父母の会連合会主催の子育てセミナーが開催されました。本年度は、40周年を迎えるということで、記念式典と、記念コンサートという内容でした。式典では、高私幼の歩みから現在に至る私立幼稚園の取り組み、特に第3子以降保育料完全無料化の実現や私立幼稚園運営費補助金の1項目に心身障害児割が加わったことなど、高私幼の多大な取り組みが実現したことを実感した式典でした。



コンサートでは、homeなどで知られる木山裕策さんと、音楽プロデューサーでもある多胡邦夫さんによる歌とお話で盛り上がりました。透き通る歌声と真っ直ぐに響き渡る音楽、そして2人のユーモアあるトークに育児におられる日々を少しだけ忘れられる、とても感動的なコンサートでした。

前橋地区

いずみ幼稚園
田中 史江

9月18日前橋市民文化会館大ホールにて、前橋市私立幼稚園PTA連合会・前橋市私立幼稚園協会主催の幼児の幸せを考える子育てセミナーが開催され、「幼児期の生活リズム」と題し、和洋女子大学教授・医学博士である鈴木みゆき先生の講演がありました。笑いありの素晴らしいお話に、1時間半くぎづけでした。人間は、昼行性、よって夜の睡眠は発達にとつても重要。子どもには早寝を、その線引きは、親の仕事。睡眠不足は、学力低下、肥満などに影響する。3歳迄の睡眠不足は13歳まで悪影響を及ぼす。良い睡眠をとらないとメラトニン（生殖腺の発達抑制ホルモン）が出ず、低年齢で初潮を迎えてしまう。とにかく睡眠は大切！そして朝日を浴び朝食を摂る。「早寝 早起き 朝ごはん」忘れないようにしたいものです。最後に「夜子どもがいない街づくりをしてほしい」とおっしゃったのがとても印象に残っています。



太田地区

宝泉北幼稚園
横田 俊成

11月25日、チャイルドハウスゆうゆうの今井寿美枝先生をお招きして、成長に必要な3つのポイント、①遊び②食事③寝る④食べる、をもとにお話を頂きました。



①人間と動物の大きな違いは二足歩行の他、「歯を見せで笑うこと」で、我が子がいつから声を出して笑ったかの質問に、参加者がドキッとさせられる場面もありました。笑う事で新陳代謝やドーパミンと抗体が増え病気になるにくくなり、何よりも脳の前頭葉が育ち、やり抜く力や人間らしさへとつながることです。

さらに、②早寝早起きをする事によりホルモン分泌が活性化され、心を穏やかにさせ学ぶ姿勢も作れるそうです。そして③脳の唯一のエネルギー源であるブドウ糖はデンプンから消費した後に出来る物が一番ゆつくり消費される事から朝食でごはんを食べる事が重要であると改めて教えて頂きました。

笑いながら遊び、筋力を付け、しっかりと食べてしっかりと眠る。今後の子どものさらなる成長へつながるようたくさん笑い楽しい時間を過ごして行ければと思います。

藤岡地区

サムエル幼稚園

中野 未来

今年度の子育てセミナーを計画するにあたり親子で楽しんで参加できる内容をいろいろ考えていたところ、JA共済の地域貢献活動の一環として「交通安全ミュージカル」開催のお話を頂きました。

私達P連とJA共済の方々とは何度も打ち合わせを重ね、いよいよ当日。11月7日（木）みかぼみらい館ではたくさんの方々が笑顔で開演を待っています。『親と子の交通安全ミュージカルモルワタル』と題し、藤岡市私立幼稚園の全園児も参加してのセミナーとなりました。総勢600人を超えるセミナーとなり、藤岡市私幼P連にとって初めての試みでしたが、思った以上の盛り上がりで、大人の私自身も改めて真の交通ルールを再確認出来る良い機会となりました。ミュージカル中に各園数名の年長組の園児を登壇させ、実際に安全な横断歩道の渡り方を教えてくださったり、園児や保護者に実践させながらの演目となっていたので、園児達をはじめ参加してくださった皆さんは、終始釘付けとなっていました。



皆さんは、終始釘付けとなっていました。こういった素晴らしい学びの機会を与えられた今、参加者一人一人の交通ルールへの意識が変わり群馬県全域が交通事故ゼロとなることを心から祈るばかりです。園と家庭と地域で子育てをと言われている昨今、大勢の地域の皆さんと温かい交流の場を体験できた一日となりました。

大泉地区

みよし第二幼稚園
八山 清志

平成26年2月5日、大泉町の文化むら小ホールにて『子育てセミナー』を行います。

講師に親野智可等先生をお招きし「親が楽になれば子どもは伸びる」をテーマにお話しいただく講演会です。

親野先生は、公立小学校で23年間務めた講師としての経験と知識を少しでも子育てに役立てて欲しいと、現在教育評論家として多数のベストセラーを著しております。

人気マンガ『ドラゴン桜』の指南役としても知られており、発行されるメールマガジン『親力で決まる子どもの将来』はメルマガ大賞の教育・研究部門で5年連続第一位に輝くなど子育て中の親たちに圧倒的な支持を得ています。

頑張りすぎず楽しく子育てするために親野先生の楽しくて魅力あるお話と、今すぐ褒め上手になれる具体的なアドバイスを聞いてみませんか。多数のご参加をお待ちしています。

私のおすすめ絵本

ちいさなあなたへ

『ぼくはあひだまっく まっく』

男の子におばあちゃんから電話がかかってくる。『いまから』『ぼく ひとりでのいくの?』

壁には優しく微笑むおばあちゃんの写真。「大丈夫。できるよ。」ぼくを励ましてくれているようです。さあ、ぼくの大冒険の始まりです。

道はずっとまっすぐまっすぐ。街を抜け、田舎道を歩き、いろんな物に出逢います。

見つけた野イチ「はおばあちゃんへのおみやげに。川があった。小高い丘があった。小さな心と体で精一杯考え、発見します。大好きなおばあちゃんとの約束を果たすために。

研ぎ澄まされたシンプルな文章と林明子さんの素晴らしい絵で、少しずつ自立を始めた男の子の心と世界が、その目線から生き生きと描かれ、とても心が暖かくなります。

この本から、子どもの伸びる力を邪魔しないよう、そっと見守る子育てを学んだ気がします。

(大根幼稚園 中西 詩子)



作：マーガレット・ワイス・ブラウン
文：坪井郁美・絵：林 明子
発行所 ペンギン社

『おばけのおうちいりませんか?』

表紙の可愛らしいイラストに目が留まり、思わず買ってしまった一冊です。新しい家を買ったために、今まで住んでいたぼろ屋を、どうにかして売ろうとするおばけたちのお話です。

家をきれいに見せようと試行錯誤を重ねるおばけ達とそれを鵜呑みにしたり、感心したりするお客さんとのやりとりがとても楽しめます。次はどうなっちゃうの? お客さんは騙されちゃうの?と、子ども達もドキドキしながら聞いていました。

やっていることはどうしようもないことなのだけれど、おばけが一生懸命努力してぼろ家を綺麗に見せようとする姿や、必死にお客さんを騙そうとする表情がとっても愛くて憎めません。

おばけや動物達のイラストもとても可愛く、子ども達に何度も読んで読んでとせがまれる絵本です。

(長野幼稚園/吉井 玲佳)



作・絵：せきゆうこ
出版社：PHP研究所

私のおすすめ簡単料理

『さつまいもきなごまぶ』

■材料

さつまいも……………150g
 バター又はマーガリン……………5g
 砂糖……………小さじ1杯
 きなこ……………大さじ1杯
 黒ごま……………少々

■作り方

- ①さつまいもは皮ごと5mmの棒切りにし、水にさらして10分くらいアク抜きする。
- ②フライパンを熱してバターを溶かし、さつまいもを中火できつね色になるまで炒める。
- ③砂糖を加えて溶けるまで炒めたら火を止めてきなこを加える。
- ④フライパンの中でさつまいもときなこがよく馴染んだらお皿へ盛り付ける。
- ⑤最後に黒ごまを少量ふりかけて出来上がり！



きなこの香ばしさがさつまいもの甘味を引き立て、懐かしく易しい美味しさです。栄養も豊富で育ち盛りのお子様にピッタリ。是非お試しください。

(高崎健康福祉大学付属幼稚園 松本 直子)

「れんこんボール」

■材料

れんこん……………お好きな量
 小麦粉……………レンコンの3割～5割
 塩……………少々

■作り方

- ①れんこんをすりおろす
 - ②(体積で)レンコンの3～5割の小麦粉と、塩少々を加えて混ぜる。
 - ③まあまゝ丸めて油で揚げて完成。
- ☆そのまま食べても、ケチャップやソースを付けても、あんかけに入れても、揚げずに焼いてもOK！
- ☆小麦粉が多いほど固めになります。
- ☆手で食べられるので、子どもがたくさん来たときにも大活躍！
- ☆中に玉ねぎを入れてもおいしい。
- ☆れんこんは鼻や喉に良いと言われ、今の時期にぴったりです。



(木の実幼稚園 神田 尚江)

おすすめハンデメイド

「移動ポケット」

☆材料

- ① 生地A 15cm×4cm
- ② 生地B 15cm×62cm
- ③ バンドクリップ 2個

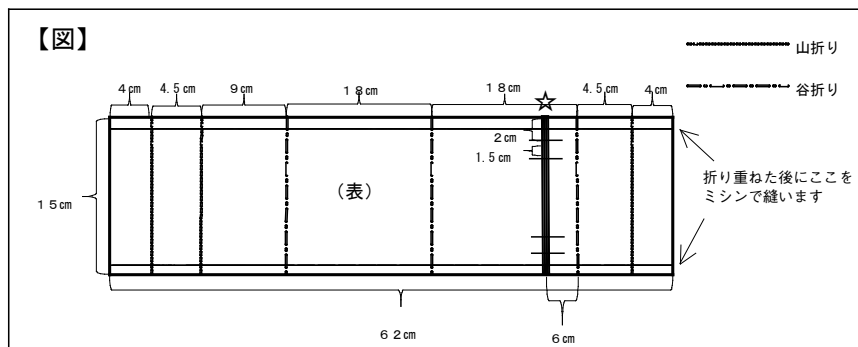
☆作り方

- ①生地A: 長い辺の両端を生地の中心線に合わせて折り、更に半分に折ってミシンをかけ、15cm×1cm幅のベルトを作る。
- ②生地B: 生地Bの裏に図のような折り線を引く。
- ③生地Aを生地B(図の☆位置)に縫い付ける。
- ④生地Bを折り線に従って折り重ね、両端の1cm内側をミシンで縫う。
- ⑤縫い合わせていない口から表に返し、生地Aにバンドクリップを付けて完成。

☆アレンジ

飾りレースやワッペンを付いたり、生地を長めにとってマチを作る等、色々なアレンジができます。生地を折り重ねるところが分りづらいのですが、直線縫いだけで簡単にできますので、是非、お子さんの好きな生地で作ってみてください。

【図】



(高崎商科大学佐藤幼稚園 関 真木子)

おすすめ遊び場

①陸上自衛隊 広報センター

(ひらへくしんぽ)

埼玉県朝霞市の陸上自衛隊朝霞駐屯地にある、陸上自衛隊広報センターの紹介です。

この施設は、2002年4月に陸上自衛隊の歴史・組織・装備等多角的な面から解説し、国民に対する広報活動の目的としてオープンしました。

施設内は、90式戦車、対戦車ヘリコプターAH-1、空挺部隊の落下傘パラシュート、89式小銃の展示をはじめとし地下指揮所を再現するなど陸上自衛隊の装備類が展示してあります。

その他にも、服装や装備品の体験コーナーや射撃シミュレーターなども置かれており擬似自衛隊員になれる体験もでき、3Dシアターやオーブンシアターなどもあり陸上自衛隊を見て触れて、体感でき子どもから大人まで楽しめる施設となっています。

屋内施設となっていますので、雨の日で充分楽しむこともでき飲食の持ち込みも可能となっております。

その他にも、



戦車体験搭乗や自衛隊車両体験搭乗、自衛隊のご飯(ミリ飯)体験喫食、音楽隊演奏会などのイベントも催されています。詳しくはホームページ又は電話でお問い合わせください。

■入館料：無料 駐車場：無料(普通車40台)
■休館日：月曜日 第4火曜日 年末年始
■開館時間：午前10時～午後5時まで
■お問い合わせ先 03(39942)4176
■ホームページ：http://www.mod.go.jp/gscf/eae/prcenter/index.html
(ちぎの子幼稚園 小林 知之)

②あずま総合運動公園

伊勢崎市(旧東村)の北関東自動車道沿いにある公園で、敷地内には広々とした芝生の「多目的広場」や、遊具の豊富な「あそびの広場」。また公園内中央にある噴水から流れ出る小川など、子どもの好奇心がくすぐられるものが沢山あります。図書館や公民館、運動場が隣接しており、休日には多くの親子連れで賑わっています。遊具の中には、小高い山から小川の上を滑り降りるちよつとスリルなすべり台もあり、何度もう繰り返して滑り降りる子ども達の姿は、とても楽しそうです。

春には、噴水の周りに植えられた花が色取り取りに咲き誇り、また桜並木もありますので、お花見が楽しめます。沢山の木々が色づく秋には、築山を散策するのも楽しみの一つです。

田や畑に囲まれているとてもどかな場所にお弁当を持って出かけてみてはいかがでしょうか。

(田部井幼稚園 常山みのり)



〈お楽しみクイズ〉

家族でなぞなぞ!

- ①何でももらいたがる車は?
- ②難しくても簡単にできてしまう動物は?
- ③眠い時に出てくるくびはどんなくび?
- ④本を5冊読むと出てくるものは?
- ⑤前にも後ろにも進めない乗り物は?
- ⑥足したり引いたりできないけれどかけたり割ったりできるものは?
- ⑦壊すと怒られないけど痛くなるものは?
- ⑧4本も足があるのに歩けない。でも、かけることはできるものは?
- ⑨人の口をふさいでいるのに怒られないものは?
- ⑩鯛が主人公のテレビ番組は?
- ⑪暑くても寒くてもベタベタ張り付くのが大好きなものは?
- ⑫虫かごに隠れている動物は?
- ⑬白い顔をしていて焼かれると怒って膨らむものは?
- ⑭子ども達が幼稚園に来ると踏まれて汚れ、休みになると綺麗にしてもうえるものは?

①～⑭の答えの頭文字を同じ番号のところにに入れてください。

答え ①②ベズ、③④らず、⑤⑥⑦で⑧⑨を⑩⑪⑫⑬⑭。

■応募の方は、郵便はがきに解答・住所・氏名・園名を記入の上、群私幼事務局(住所は表紙記載)迄送ってください。

■切は、3月10日(月)消印有効

■正解者の中から抽選で10名の方に賞品

(QUOカード500円分)を差し上げます。尚、賞品の発送をもって、発表にかえさせていただきます。

(問題作成 ボケット幼稚園 狩野美智子)

編集後記

近年デジタル機器の進歩、便利さには衝撃を受けます。テレビの録画や再生も昔と違いとても簡単になりました。多少の文字が理解できれば、我が家の年中君も自分でリモコンを操り、見たい番組を自分一人で観ています。ある日の事、紙の筒を上手に組み合わせ「鉄砲」の様な物を自分で作り、年中君が「バンバン!」と言って遊んでいました。私は「お、キョウリュウジャーかい?」と聞くと「違うよ!」「マンボー(「マンドー」だよ!)と返事が返ってきました。そうです、年中君は私が録画しておいた洋画を知らないうちに観ていました。マネをしていたのはアーノルド・シュワルツェネッガーでした。あー、もつと戦隊ヒーローの番組を子どもに見せておけばよかったと思った瞬間でした。以上が私のプチ子育て体験記です。

さて、群P連創立50周年の記念すべき年に本誌の編集に係われたことをとても光栄に思います。皆様のご協力に感謝し、心より御礼を申し上げます。

(静和第一幼稚園 伊藤 潤)